

EndNote X6～X9 バージョン別 機能早見表

お持ちのバージョンと比較して、最新版はここが違う！

X6 **X7** **X8** **X9**

		X6	X7	X8	X9
◇Web of Science との連携					
登録レファレンスからWeb of Scienceの引用レポートを作成	※引用レポートについては表面のWhat's Newをご参照ください				○
執筆論文の情報を基に、テーマと合致する推薦投稿先ジャーナルを表示					○
◇EndNote オンラインとのSync機能					
同期用ウェブアカウントを“ひとつ”作成可能	※ウェブアカウントには登録期限・利用期限が設けられます。	登録・利用 期限切れ	登録 期限切れ	○	○
同期用ウェブアカウントに登録できるレファレンス数の上限		(50,000)	無制限	無制限	無制限
同期用ウェブアカウントに添付できるファイル容量の上限		(5GB)	無制限 ※X7.2以上	無制限	無制限
◇文献情報を他のユーザーとShareする機能					
グループ単位で、レファレンス情報を他のユーザーと共有	※添付ファイルの共有は不可				○
ライブラリ全体を最大100名のEndNoteユーザーと共有			最大 15名まで	○	○
共有ライブラリの編集履歴をアクティビティログで閲覧	※グループ単位の共有は不可			○	○
◇文献情報の取り込み					
パソコン内のPDFを書誌情報付きで直接インポート	※全てのPDFから書誌情報を取得できることを保証する機能ではありません。	○	○	○	○
オンラインデータベースから書誌データをダイレクトエクスポート	※PDFは取り込まれません。	○	○	○	○
EndNoteのインターフェイスからPubMed内のデータを検索	※PubMedの仕様変更により、X7.6以前のバージョンは非対応となっています。		○ ※X7.7.1以上	○	○
◇PDFファイルの添付機能					
特定のフォルダに保存されたPDFを自動インポート			○	○	○
フォルダからPDFをインポートする時、フォルダ名を基にグループを自動作成			○	○	○
登録レファレンス情報からフルテキストPDFを自動検索	※全ての論文PDFを取得できることを保証する機能ではありません。	○	○	○	○
添付したPDFファイルをリネーム			○	○	○
EndNoteの画面上でPDFファイルを閲覧可能（注釈機能付き）		○	○	○	○
添付したPDFの全文を横断検索可能		○	○	○	○
◇蓄積したレファレンスを管理するための便利な機能					
最近追加したレファレンスを、期間を指定して表示	※期間は、直近の24時間、7日、14日、30日から選択可能			○	○
条件設定による自動グループ分け機能		○	○	○	○
重複レファレンス除去機能		○	○	○	○
レファレンスのアップデート確認機能	※全ての文献情報のアップデートができることを保証する機能ではありません。	○	○	○	○
Quick Searchによるライブラリ内検索で、該当語句がハイライト			X7.1以上	○	○
◇Word への出力機能					
Word 2016に対応			Windows のみ	○	○
カテゴリごとに分類して文献リストを作成			○	○	○
本文中への引用挿入時に Author (Year) 等の表示オプションを選択可能		○	○	○	○
◇PowerPoint への出力機能					
PowerPoint に本文中の引用表記や書誌情報を出力			Windows のみ	Windows のみ	Windows のみ
◇テクニカルサポート					
ご利用を正規にサポートしているバージョン			○	○	○

30日間使える無料トライアルでお試ください

EndNote トライアル

ユサコ株式会社

ご購入のお問い合わせ Tel: 03-3505-3256 Email: tokyo-sales@usaco.co.jp
* よりお得なグループ用ライセンス(20名以上)もご紹介します。お気軽にお問い合わせください。
技術的なお問い合わせ Tel: 0120-551-051 Email: endnote@usaco.co.jp



EndNoteはClarivate Analyticsの登録商標です。